

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
03	00	人間ドック受診助成事業	福祉生活部	市民課	藤原 進	
基本事項	基本政策	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	会計	02	国保特別会計
	政策	03	自立生活を支える健康づくりの推進	款	08	保健事業費
	施策	02	保健サービスの充実	項目	02	保健事業費
				目	01	保健衛生普及費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成7年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)			
国民健康保険加入者で 1 満35歳以上の人 2 交付申請前1年以上市民であること。 3 国保税を滞納していない世帯に属すること。 4 特定健康診査(町ぐるみ・個別)を受診していないこと。			疾病の早期発見と予防のため、被保険者に受診の機会と助成を行い、健康管理を行ってもらう。			
事業の内容(目的達成のための手段・方法)						
日帰り人間ドック、脳ドック受診費用の助成を行う。申請に基づき、交付要件が整っていれば、予算の範囲内において下記のうちいずれか一つの基本検査費用の10分の6相当額を助成する。 ・日帰り人間ドック ・日帰り脳ドック ・1泊2日人間ドック						
補助・単独 <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独						
<input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等						
<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等						
<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 西脇市国民健康保険条例第9条、西脇市人間ドック助成金交付規程						
<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又はの場合) 根拠条例等						
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)						
法令名・根拠条文						
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)						

総合計画・行動計画 施策シート

展開方針(年度別事業内容)			優先度		
			<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C
平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降	
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性			今後の方向性の具体的内容		
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小・廃止					
進捗状況		進捗状況の具体的内容・未着手の理由		市長指示事項等	
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行 <input type="checkbox"/> 計画よりも遅延 <input type="checkbox"/> 未着手					
企画政策課 意見				行動計画掲載(企画政策課) <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	

			単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額)(A)		千円	8,697	8,691	8,691	8,691	8,691
	特定財源			0	0	0	0	0
	一般財源			8,697	8,691	8,691	8,691	8,691
	事業費(決算額)(A)			6,561				
	特定財源			0				
	一般財源			6,561				
	一般職員所要人員(B)		人	0.01				
	一般人件費[平均給与×(B)](C)		千円	78				
	嘱託・臨時職員所要人員(D)		人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)](E)		千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)](F)		千円	6,639					
受益者負担額(G)		千円	0					
受益者負担率[(G)/(F)](H)		%	0.0%					
活動指標	名称	助成人数	目標値	310人	315人	315人	315人	315人
			実績値	239人				
(目標)	説明	人間ドック助成者数	単価	27千円				
			達成度	77.1%				
成果指標	名称	受診人数	目標値	310人	315人	315人	315人	315人
			実績値	239人				
(目標)	説明	人間ドック受診者数	単価	27千円				
			達成度	77.1%				
	名称		目標値					
			実績値					
	説明		単価					
			達成度					

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 4	実施主体の妥当性 : 3
		直接のサービスの相手方 : 3	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 人間ドック助成事業は、疾病を早期に発見し予防することを目的としており、将来的に医療費を抑制することに繋がるため実施している。また、特定健診及びがん検診受診率に影響し、国の交付金等に左右されるため、今後も継続実施する必要がある。	改善策

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 4	実施主体の妥当性 : 3
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 疾病の早期発見と予防に役立つ事業であり、また、将来の医療費抑制に繋がるものであることから、継続実施が望ましい。ただし、人間ドック受診により疾病が発見された件数などの成果指標を掴むこと。	改善策

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由	改善策